年報Ⅳ「農村過剰人口の存在形態」の発行

かねて予告いたしておりました年報Ⅳの発行はその後諸種の都合により一部変更がありましたが、このたび発行されることになりました。内容は次の諸論稿により会員諸兄の御購読をお願いいたします

内　容

一、農村過剰人口形成の現状と過程　西村甲一
二、農村過剰人口の存在形態　小池基之
三、兼業人口の問題規制　中島健太郎
四、山村における農家の人口移動　並木正吉
五、都市近郊農家の家族構成　原　宏
動　向（一九五三、四ー一九五四、三月）
渡辺久雄（地理学）　塚本哲人（社会学）
島田隆（経済学）　千葉正士（法律学）
大石慎三郎（歴史学）

○　二三〇頁
○　定価二二〇円　会員頒価二〇〇円予定
○　十一月初旬発行予定